

ヘクソカズラで大発見

阿蘇市立尾ヶ石東部小学校 3年 全員

1 研究の目的

校庭で見つけたヘクソカズラ、花はきれいだが、名前が変わっていた。3年生みんなで花や葉のつきかた、実のようす、育つ場所やにおい、ヘクソカズラに来る虫などについてくわしく調べてみることにした。

2 研究の方法

- (1) 花や葉、実の様子、全体の様子を観察し、スケッチをしたり、おし花にしたりして調べる。
- (2) 校庭のどんなどころにヘクソカズラがあるか調べる。
- (3) 名前の通り、「くさい」とだれもが感じるのか、植物のどこがくさいのか調べる。
- (4) ツルのあるアサガオなどの植物とヘクソカズラのツルのまき方をくらべて調べる。
- (5) ヘクソカズラのようににおいのある植物やツルのある植物を校庭でさがして観察する。
- (6) ヘクソカズラにくる虫を調べる。

3 研究の結果

- (1) ヘクソカズラはアカネ科の植物で、8月ごろから白い花が咲く。

- ① 花はねもとは白く、細長いラッパのようになっていて、先の方がむらさきになっている。



- ② 葉はそろって茎の両側から出ている。

- ③ 9月頃から実ができて、中に種が2個できる。

- ④ 葉や実が9月の終わりころから黄色く色づいてきた。



- ⑤ 下の方の茎は木のようにいて、根から全体の長さをはかると長いものは5.5mあった。

- (2) 校庭のフェンスのあるところや、ツツジなど背があまり高くない木に、ヘクソカズラがまきついている。また、あまり日かげにならない日当たりのよいところにある。校門の横のゴミ入れのあみや児童げんかんのよこのツツジの木についているヘクソカズラが多かった。

- (3) においについて

- ① ヘクソカズラがくさいと感じた人・・・クラスの9人全員がくさいと感じた。

家の人や他の学年の人におわせてみると全員くさい、草のにおいがするといっていた。

- ② ヘクソカズラのどこがくさいのか調べた。

花	くさくない	茎	全体の上の方の黄緑色の所はくさい
葉	ちぎってにおうとくさい	実	実になったばかりのものをつぶすとしるがでて、とてもくさい

- (4) ツルの巻き方について

まき方	校庭の植物名
左まき	ヘクソカズラ
右まき	アサガオ ヤブマメ ヤマイモ ガガイモ



左まき

右まき

(5) 校庭でにおいがする植物やツル（カズラ）のある植物調べ

においがある植物	校庭の植物名	ツル（カズラ）のある植物	校庭の植物名
ヘクソカズラのよ うに全体がにおう	ヨモギ マリーゴールド	フェンスやぼうにまきつ く	アサガオ ヤブマメ ヤマイモ
花がにおう	キンモクセイ	木などにまきつく	クズ ヤブガラシ
実がにおう	ウメモドキ		

(6) ヘクソカズラにくる虫調べ

① 観察しているヘクソカズラに来る虫を毎日調べた。

葉	ホシヒメホウジャク（スズメガ科）の幼虫 ホシホウジャク（スズメガ科）の幼虫	葉を食べていた
実や葉	チャバネアオカメムシ（カメムシ科）の幼虫と成虫	実の上にいる
全体	クロアリ（アリ科）の成虫	どの部分にもいた。

② ホシヒメホウジャクとヒメホウジャクを飼って、春に育てたモンシロチョウと比べる。
・ホシヒメホウジャク・ヒメホウジャクはヘクソカズラにタマゴを産み付け、幼虫は、
葉を食べて成長することが分かった。

コン虫名	幼虫の色や変化の様子	サナギ	成 虫
モンシロチョウ	黄色から黄緑色で色は最 初からあまり変わらない	黄緑色で箱の かべにつく	しばらくじっとして て、飛ぶのはゆっくり
ホシヒメホウジャク 	うすい黄緑色からだんだ ん茶色になってくる。し っぽの方にツノがある。	糸を出して巣 のようにして 葉の中にいる	しばらくじっとして いるが、飛ぶのが速 く、羽の下が黄色い
ヒメホウジャク	ホシヒメホウジャクにに ているが大きい。	箱の下の方で サナギになる	成虫になるまで、時間 がかかる

③ ヘクソカズラの下の方にこぶがあった。「虫こぶ」といって、中にコン虫がすむこ
とが分かった。中をわってみると虫（コン虫のサナギ）のぬけがらがあった。

4 研究のまとめ

- (1) ヘクソカズラは、くさいにおいがしたり、木などにまきついたりしてくふうしている。
- (2) アサガオは、春に種をまいて、秋にはかれてしまうが、ヘクソカズラの下の方のカズラは
木ようになって生きていて、かれてしまっていない。だから、次の年も同じところにヘク
ソカズラが見られることが分かった。
- (3) アサガオやヤブマメなどのツルのまき方は、右まきが多いのに、ヘクソカズラだけは左ま
きということが分かった。
- (4) ヘクソカズラにだけ来る虫、ホシヒメホウジャクやホシホウジャクのことがよくわかった。
ホシヒメホウジャクの幼虫を育てていて、約1ヶ月後サナギから成虫（ガ）になって飛んで
いったのでうれしかった。
- (5) ヘクソカズラの実の上にいた丸い虫の名前が、なかなか分からなかったが、チャバネアオ
カメムシの成虫がいて、よく調べると、その幼虫だということが分かってうれしかった。
- (6) ヘクソカズラのおいや名前のことから始めた研究で、ヘクソカズラのことだけでなく校
庭のほかの植物のことや、コン虫のことなどいろいろな発見ができて楽しかった。